

## 1. 取扱いの前に

本器の操作は、この「取扱説明書」をよくお読みいただき正しくお使いください。また使用後は本書を大切に保管してください。

本器は十分な検査をして出荷しています。本器がお手許に届きましたら外觀のチェックを行い、損傷のないことを確認してください。

### ● 形名と仕様の確認

ケース外側に貼付された仕様銘板に記載されている形名と仕様  
が、注文どおりであることを確認してください。

### ● 取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書はセパレート形変流器の取付方法・外部配線および安全に使用するための注意などについて解説してあります。

## 2. 概要

CTU100 は、従来の変流器における取付設置工数削減を可能にしたセパレート形の CT です。特に既設設備の増設時等に電線を切断することなく取り付けることができます。

本変流器は一般計器用です。よって指定機関が行う検定に合格したものではありませんので電力量等の証明に用いる用途には使用できません。

## 3. 取付方法

図 1 に外形図を示します。本器の取付はセパレートの上部を取り外し、低部を配線の方向 (K→L) を確認しながら測定対象配線の裏にまわして固定し易い場所に固定します。出力配線の結線が完了した後、セパレートの上部を取り付け、ねじで締め付けます。

## 4. 外部配線

**注意** 本器への配線は各線が遮断された状態を確認して行ってください。

出力配線用電線には可撓性にすぐれているより線を使用し、端末は接触性が良く経年変化が少ない丸型圧着端子をお勧めします。

- 変流器には 1 次側 2 次側にそれぞれ極性があります。極性を間違えて設置および配線を行うと、電力等の計測が正常に行えない場合がありますので極性には注意してください。
- 電線は導体公称断面積が 1.25mm<sup>2</sup>以上を推奨します。
- 端子接続ねじは M4 です。M4 ねじに適した圧着端子を使用して配線してください。
- 出力信号は k,l に接続してください。変換器とも結線し、ループとして閉じていることを確認してください。

## 5. 設置場所および取扱い

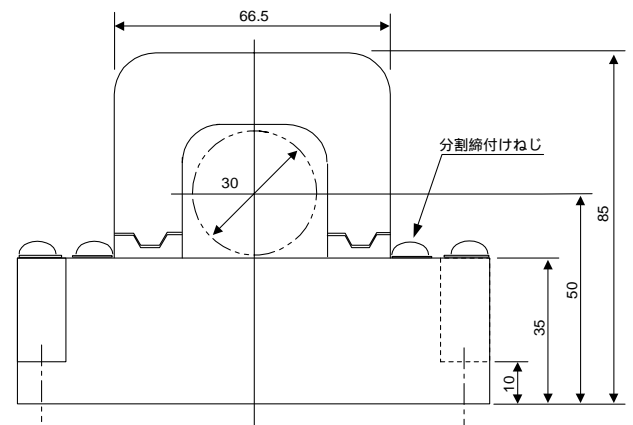
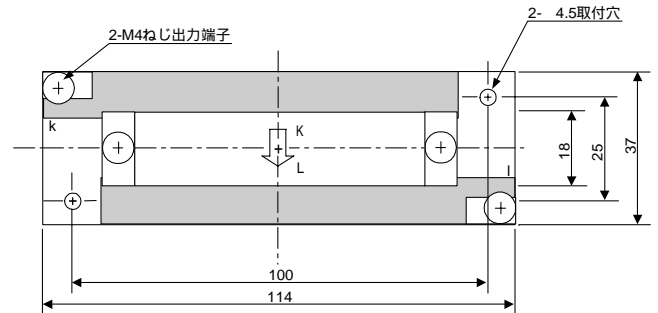
設置場所については、次のような環境は避けてください。衝撃、振動、腐食性ガス、塵埃、水、油、溶剤、直射日光、放射線、強電界、強磁界。また設置温湿度範囲は下記の範囲内にしてください。

温度：-20～60℃，湿度：5～90%RH（結露しないこと）

変流器は定格負担以下で使用してください。負担の算出には接続する計器類の負担と変流器の 2 次側引き出し電線の負担を加算する必要があります。

変流器のコアはクランプバンド（U 字型ベルト）にて確実に締め付けてください。

図 1 外形図



端子には触らないでください。  
変流器の 2 次側端子は必ず接地してください。

## ご注意



- 本製品を安全にご使用いただくため取付前後の取扱いには十分にご注意ください。
- 本器の2次側を開放のまま、活性の電源ラインに取付けしないでください。  
焼損の恐れがあります。  
2次側を開放にするときは、電源ラインが活性でないことを確認するか、分割部を取り外してから行ってください。
- 特に結線後は端子ねじ部、U字形部分には触れないようお願いします。

• 品質・性能向上のため、記載内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

**YOKOGAWA** ◆  
横河電機株式会社

ネットワークソリューション事業部 国内営業部

〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

電話：0422-52-6765

中部支社 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-27-2（日本生命笹島ビル12階）

電話：052-586-1681

関西支社 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101（大同生命江坂ビル7階）

電話：06-6368-7130

中国支社 〒730-0037 広島県広島市中区中町8-12（広島グリーンビル8階）

電話：082-541-4488

九州支社 〒812-0037 福岡市博多区御供所町3-21（大博通りビジネスセンター7階）

電話：092-272-1731